

大切なのは民主主義！ ・・・言葉の民主主義も！

世界中のどこにでもいる普通の庶民が連繋して築くようなグローバル化なら賛成。

自由で対等な関係の上にたつ正当な民主主義、本当の民主主義なら賛成。

法律上は、だれもが自由に、情報を手にし自己表現する権利があるはず。でも、現実はそのじゃない。

マスメディアは財力と権力になびき、世界中となんとか楽に連絡が取れるのは、通訳を雇ったり経費を負担できる勝ち組エリートだけ。

本当の意味で、そこそこ満足に世界に向かって言いたいことが言えるのは、ほんの一握りの人たちだけなのです。
その他の人たちはほぼ100%言いたいことが言えるでしょうか。

みなさんはどうですか？

自分の地域の言葉のほかに、だれもが対等に使える共通の言葉が必要です。

- 世界のどの文化をも特別扱いせず、ひとつの人類文化の中に位置づけるような言語。
- これまで閉め出されていた人たちにこそ、世界とのコミュニケーションを可能にするような言語。

エスペラントだけが

- 対等なコミュニケーションを可能にし、
- 民主主義と友愛に基づくコミュニケーションを可能にします。

日本代理人：タニヒロユキ
561-0831 大阪府豊中市東庄内 3-4-2

<tnhryk@pop07.odn.ne.jp>

SAT (「国民性なき全世界協会」
世界の労働者・市民派エスペランティストの会)

連絡先：67, avenue Gambetta FR-75020

PARIS フランス

<satesperanto@free.fr>

SAT: <http://www.satesperanto.org/>